

「日本盲導犬協会神奈川訓練センター」取材

ここは、たくさんの職員、盲導犬の訓練やボランティアさんが働いています。盲導犬に向いている犬種はラブラドル・レトリバーやゴールデン・レトリバーだそうです。すべての訓練犬が盲導犬になれるわけではなく、1人前の盲導犬になれる確率は30～40パーセント。なれない犬は、イベントや募金で活躍するPR犬、繁殖犬、ボランティアさんのペットになるなど「キャリアチェンジ」をします。



盲導犬に大切な訓練は主に二種類あります。一つ目のドッグエデュケーションは、人と慣れたり、協力したりするのが楽しいと思えるようにする重要な訓練です。二つ目のタウンウォークは、実際に街なかを歩くための訓練です。よくセンター北方面で訓練を行っているそうです。

実際に盲導犬といっしょに歩く体験もさせていただきました。指示は細かく正しく出さないと盲導犬は動けず、目の見えない方と盲導犬との信頼関係が、とても大切なのだと感じました。訓練は半年から1年間で終わり、立派な盲導犬になるそうです。貴重な体験や取材ができ、盲導犬や訓練士の仕事にとっても興味がありました。(2015.8.21)

都筑を守る  
「神奈川警察都筑警察署」

私たちの日々の安全を守ってくれている、都筑警察署に取材にいきました。はじめにこれから警察官になりたい人が見るビデオを見ました。ビデオは、警察署の『地域部』『生活安全部』『刑事部』『交通部』『警備部』の5つの部署の仕事について詳しく説明しているものでした。



次に防刃ベストの試着や銃弾を



気になるあれこれを…



取材しました！

防盾、ヘルメットを持たせて頂きました。防刃ベストは交番やパトロールをしている警察官が勤務中に着用しているもので、鉄の粒が入っています。着てみると体を動かすのも大変なほど重いもので驚きました。盾やヘルメットも、持つのもやっとの重さです。警察官の方々がこんなにも重いものを日々、着用していることにはじめて知りました。今回の取材で、警察官の方々が24時間体制で一生懸命、私たちの日々の安全を守ってくれていることがわかりました。(2015.8.19)

子どもに優しい園  
「ゆうゆうのり幼稚園」

「ゆうゆうのり幼稚園」は、横浜市で初めて、幼稚園と保育園の両方のよさを取り入れた形態の「幼稚園」と呼ばれる認定子ども園で、0～5歳の子どもの発達に区別なく、一緒に施設に通っています。保育者のお仕事について取材したいとお話し、お話を伺うことができました。先生になった理由は、自分の行っていた保育園の先生がとても優しく素敵で先生だったので、そういう人になりたいと思ったこと、もともと小さな子どもと遊ぶ

のが好きだったり、人と関わるのが好きだった、などだそうです。「小さな赤ちゃんが泣いたとき、泣き止むためのコツはありますか?」と聞くと、「みんな最初は泣く子が多いです。一人ひとり泣いている理由が違うので理由を一生懸命探します。安心できるようにしてあげることが一番早く泣き止む秘訣です」と笑顔で答えてくれました。



ホームページには、保育の方針として「生き生きとした子ども・子ども自身が生きる力を持つ子ども」「思いやりのある子ども・人の気持ちや痛みを感じる力を持つ子ども」を育てていく、と書いてありました。園庭や園舎も、子どもの建築の第一人者の仙田満氏の設計で、遊びたくなる、楽しい工夫がたくさんありました。子どものことを一生懸命考え、向き合ってくれている先生たちのいる園は、子どもたちにとっても、保護者の方達にとっても、とても幸せだな~と思いました。(2015.8.26)

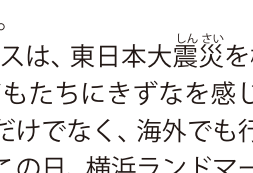
おうちCO-OPのブースで体験取材しました！



きずなアートフェスin横浜ランドマークタワーで、おうちCO-OPの出店を体験取材しました。おうちCO-OPは、神奈川・静岡・山梨の3県で45万世帯以上がご利用されている生協の宅配サービスです。普段の生活に必要なほとんどのものを扱っていて、逆に扱っていないものを探す方が難しいくらいです。カタログを見せてもらいました。おうちCO-OPのマスコット「とれたてトマトくん」がいろいろなところに載っていました。「ちいさい子どもが着ているものは、オリジナル商品だそうです。私たちのところから近いのは緑区青砥にある、横

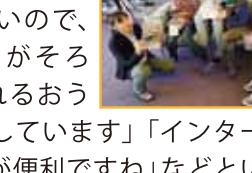
濱北部センターです。きずなアートフェスは、東日本大震災を機に、アートを通じて子どもたちにきずなを感じてもらおうと、日本国内だけでなく、海外でも行われているイベントで、この日、横浜ランドマークタワーでは、子どもたちの絵画の展示や子どもたちのステージなどがあり、親子連れで賑わっていました。ブースで試食をしている方にお話を伺いました。すでにおうちCO-OPを利用している人もいました。「ちいさい子どもがいるので、おうちCO-OPの宅配はとても便利で助

かっています」「うちは家族の人数が多いので、ほとんどのものがそろい、宅配してくれるおうちCO-OPを利用しています」「インターネットで注文できるのが便利です」といった声がありました。この日、ヨーグルトやプリン、アイスなどの試食をしてもらっていました。担当の方のお話を聞いて、おうちCO-OPに入った方もいました。動機を聞いてみると「子どもが小さいとなかなか買い物に出ることが難しいこともあり、宅配はとても便利そうなので試してみようと思いました」とお話ししてくれました。私たちもヨーグルトやプリンを試食しましたが、とてもおいしかったです。(2015.12.5)



かっています」「うちは家族の人数が多いので、ほとんどのものがそろい、宅配してくれるおうちCO-OPを利用しています」「インターネットで注文できるのが便利です」といった声がありました。この日、ヨーグルトやプリン、アイスなどの試食をしてもらっていました。担当の方のお話を聞いて、おうちCO-OPに入った方もいました。動機を聞いてみると「子どもが小さいとなかなか買い物に出ることが難しいこともあり、宅配はとても便利そうなので試してみようと思いました」とお話ししてくれました。私たちもヨーグルトやプリンを試食しましたが、とてもおいしかったです。(2015.12.5)

かっています」「うちは家族の人数が多いので、ほとんどのものがそろい、宅配してくれるおうちCO-OPを利用しています」「インターネットで注文できるのが便利です」といった声がありました。この日、ヨーグルトやプリン、アイスなどの試食をもらっていました。担当の方のお話を聞いて、おうちCO-OPに入った方もいました。動機を聞いてみると「子どもが小さいとなかなか買い物に出ることが難しいこともあり、宅配はとても便利そうなので試してみようと思いました」とお話ししてくれました。私たちもヨーグルトやプリンを試食しましたが、とてもおいしかったです。(2015.12.5)



かっています」「うちは家族の人数が多いので、ほとんどのものがそろい、宅配してくれるおうちCO-OPを利用しています」「インターネットで注文できるのが便利です」といった声がありました。この日、ヨーグルトやプリン、アイスなどの試食をもらっていました。担当の方のお話を聞いて、おうちCO-OPに入った方もいました。動機を聞いてみると「子どもが小さいとなかなか買い物に出ることが難しいこともあり、宅配はとても便利そうなので試してみようと思いました」とお話ししてくれました。私たちもヨーグルトやプリンを試食しましたが、とてもおいしかったです。(2015.12.5)



坪田知己先生による

文章講座

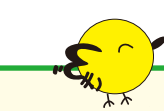
を行いました！

ぼくにいろいろなことを教えてくれた「野球」  
茅ヶ崎東小学校五年 山本 大樹

「野球」——それはぼくにいろいろなことを教えてくれたスポーツです。ぼくが野球をやったことはいろいろありましたが、その中の3つを説明します。一つ目は、「チームとの協力」です。ぼくは野球の他に水泳をやっていますが水泳は一人の力を出すものです。しかし野球はちがいます。野球はみんなで作って勝つスポーツです。2つ目は、「本当の楽しさ」です。ぼくはゲームが一番、楽しいなあと思っていましたが、今はちがいます。今は努力したからこそ、試合など出られて、本当の楽しさがあることを学びました。最後に一番大切にしているものは「家族愛」です。ぼくは父にいつもダメ出しばかりされてしまいます。けれど、試合などの後はほめてくれたり、なぐさめてくれたりしてくれたからです。ぼくは今後父になったら、子どもにこの三つを教えたいです。

好きなことは「笑うこと!」  
牛久保小学校五年 土屋 萌和

「もなちゃんってよく笑うよね」——私がいつも言われている言葉だ。べつに無理しているわけでもない。なぜか笑っている。悲しんでいたらへるものはたくさんある。でも、笑っていればすべてプラスに働くはずだ。私はよく泣く……でも泣いた後は笑う。例えば、私とすぐく仲が良い子がいる。その子が責められてしまい、泣いていた。私はなぐさめに行って背中をさすっていたのだが、なぜかもらい泣きしている。しかも、泣きながら笑っていた。多分、「笑ってたら大丈夫!」みたいな気持ちと、「友達泣いて悲しい」という気持ちが無意識に入りまじっていたのだろう。たしかに、悲しい時もあるだろう。でも、そんな時にこそ笑ったらいいのじゃないだろうか。笑うかどには福来る」ということわざがある。これは「笑っていれば、福が来る」という意味だ。悲しんでいたら、何も始まらない——笑っていたら一歩がふみだせると思う。——だから私は笑うのが大好き!



ジュニア編集局での活動経験について、2人の記者が作文を書いてくれました。記者をやってみたいな?と迷っている方、ぜひ参考にしてください。

ジュニア記者からのメッセージ「ジュニア記者になって変わったこと」

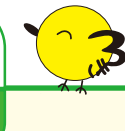
【都田西小学校六年 村田美優】  
私は、ジュニア編集局に入って変化したことがいくつかあります。まず、「挑戦」すること。実は、土日ひまな日が多いので、「ヒマつぶし感覚」で応募したジュニア記者だったのですが、一回目の会議に行くと、とても「ヒマつぶし感覚」で来た人の集まりではないと感じました。最初はあまり友達がいなかったのでも不安でしたが、同じ学年の子がいたので話すことができました。取材に行けるときにはなるべく参加し、取材をすることに「挑戦」し、記事を書くことにも「挑戦」しました。この作文も立候補して書いたものです。もう一つの変化は「経験」です。取材に行くとお話を伺うのですが、気になっていることを、直接質問したりできるのは滅多にないです。その場で聞くことは、とても勇気があるものだと思います。積極的に取材に行くことで経験した量も変わりました。経験が自分の中で一番変化したことだと思います。皆さんもジュニア編集局に入ってみると今までと変わった自分に気づくと思います。ジュニア編集局に入って自分を変えてみませんか。

ピピとの特別な時間  
茅ヶ崎東小学校五年 佐藤 恵香

私の好きなことは、家で飼っている文鳥と遊ぶことです。名前は「ピピ」といいます。ピピはとてもおっちょこちょいで、とぼけ者です。そんなピピが私の家に来てから一年が過ぎました。ピピは私が学校から帰ると元気に「ピッ」と鳴いて、「おかえり!」と喋ってくれます。そうやってくれると、とても元気になることができます。ピピは、カゴの外に出してあげると、自由に部屋の中を飛び回り、遊びはじめます。そして、つかれたのか私の手の中でねてしまいました。そのとき私は、「もう安心してらんだ」と思いました。とてもかわいかったです。ときどき、ピピはおこります。くちばしで指をつつくのです。少しいたいけれど、「鳥にもちゃんと感情があるんだ」と思いました。このように私はピピと遊ぶのが大好きです。これからもピピと仲良く、ピピの性格を大切にしていきたいと思いました。

「皆が笑ってられるクラス」を作りたい  
中川西中学校一年 草郷 紗麗

キーンコーン カーンコーン……中学校に着いてから少しすると、チャイムが鳴って皆、自分の席に着く。そして日直が前に立って朝の会が始まる。そうやって毎日の「学校ライフ」が始まる。私は「学校が大好き」というわけではないけれど、ほとんど毎日行く場所だし、友達にも会えるので、「いいところだ」とは思っている。入学してからすぐのころは、「クラスの人となじめるか?」「授業についていけるか?」など、いろいろ心配だったが、今はクラスの人とふつうに話している。学級委員もやっている。人前で代表として話したりするのが下手な私だが、学級委員に立候補したのは理由はあった。それは「イジメがなく、皆が笑ってられるクラス」を作りたいから。だからそのようなことがおきかないようなクラスをつくるために、今はがんばろうと思っている。もうすでに男子 VS 女子でケンカがあったが、きっと楽しいクラスに出来ると信じている。これから三年間つどういつもの場所だから……。



【南山田小学校五年 山田大輝】  
ジュニア記者をやってみて、僕が特に変わったこと、それは文章が書けるようになったことだ。僕は文章が苦手だった。しかし、ジュニア編集局の講座で、日経新聞の記者だった、坪田さんに作文を見てもらいアドバイスをもらったことで、だんだん上手に書けるようになり、すぐく文章を書くのが楽しくなり、文章が上手になったと思う。僕はこれからも坪田さんのアドバイスを意識しながら、記事を書きたいと思った。さらに、僕が変わったことがある、それは取材のときに、人と話すことが上手になったことだ。なぜうまくなったのかと考えてみると、それは取材がだんだん楽しくなって、取材のときにたくさん質問するようになって、人と話すのが上手になったからだと思う。人と話すことも楽しくなった。これからも、いっぱい色々な人と話したいし、ジュニア記者をこれからも続けていきたい。

広告  
お米のうちの  
全国のこだわり農家さんと本気の酒蔵さんから直送便。極上のお米とお酒をお届けします!

区民焼酎 夢のつづき  
都筑まるる君焼き  
サッカーボールを贈りました  
農作業やっています!

酒と米  
0120-02-1122  
都筑区荏田南5-8-12 都筑区全域配達無料(日曜日定休)

広告  
あなたにまっすぐ。  
おうちCO-OP  
生協の宅配  
No.1  
2016年ユーザー満足度

スマートフォンで  
ラクラク注文  
毎日食料からトイレットペーパーなど、かさばって重いものも、気にせずショッピング。雨の日も風の日も週1回玄関までお届けします。

子どもと一緒に買い物!  
商品カタログを見ながらタブレットで注文しています。タッチするだけなのでとっても簡単!毎週子どもと一緒に商品を選ぶのが楽しみです。

0120-123-581  
月~金/9:00~20:00 土/9:00~17:00  
http://www.ouchi.coop